

# 令和2年度 特別養護老人ホームネバーランド事業計画書

## <事業の種類>

- ・ 介護老人福祉施設 (定員50名)
- ・ 短期入所生活介護 (定員22名)
- ・ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (定員20名)

## <運営方針>

- ・ 入所者の個性が発揮でき、その人らしい生活が送れるよう入所者本位の生活支援を行う。
- ・ 入所者の個性、能力を把握し、ADL（日常生活動作）の維持向上に努める。

## <事業計画>

### 1、基本サービス

#### ① 食 事

- ・ 季節を感じる行事食や、食欲をそそる実演料理、デザートバイキング等を行う事により、五感を刺激し、見た目・味覚共に楽しみとなる食事を提供していく。
- ・ 嚥下の困難な方に対し、ムース食提供の継続や、介護食品の高カロリーゼリーを提供し、誤嚥性肺炎の予防を図りながら必要栄養量の確保を行うと共に、入所者や職員の負担軽減を図る。
- ・ 馴染みの方と一緒に過ごせる席の配慮や、落ち着ける場所の確保、リラクゼーション効果のある音楽を流す等、食事を楽しめる雰囲気作りを行う。
- ・ 個々のBMIや運動量等を考慮し、適切な食事量の提供を図る。

#### ② 入 浴

- ・ 個々の身体状態や希望に応じた、個浴またはチェアー浴での定期的な入浴を実施する。またプライバシーに配慮し要望に応じた柔軟な対応（時間変更等）を実施し、心と体のリフレッシュを図る。

#### ③ 排 泄

- ・ 個々の排泄パターンを把握し、ADL（日常生活動作）に沿った介護・排泄用品を使用する事で、排泄の自律と清潔を保つと共に、臭い対策にもつなげる。
- ・ 使い捨ての清拭・ポータブルトイレ用処理袋を使用する事で、清潔の保持と、職員の作業時間の短縮を図り、入所者と関わる時間を増やす。

#### ④ 健康管理

- ・ 日々、身体の状態把握や、排便状態、定期的なバイタルサインの確認を行い疾病の早期発見と受診等を支援する。

- ・ 年1回（5月）の健康診断の実施と、嘱託医・協力医療機関と連携して健康管理に努める。
  - ・ インフルエンザ流行期前（11月頃）、インフルエンザの予防接種を実施する。
  - ・ 感染症対策として感染源の進入防止と、入所者・職員の罹患の早期発見に努め、感染の伝播、拡大を防ぐ。
- ⑤ リハビリ
- ・ 機能訓練指導員により個別機能訓練計画を作成し、歩行訓練や関節可動域訓練等を定期的実施する。
  - ・ 職員は個別機能訓練計画を確認し、個人ごとのリハビリ目的を理解する。
- ⑥ 生きがい対策
- ・ 毎日、学習療法やレクリエーション等、複数のプログラムを準備し、楽しみながら、現存機能を活かした活動への参加を勧める。
  - ・ 療育音楽を定期的に行う。（従来型特養・ショートステイ：週2回、ユニット型特養：週1回）
  - ・ 行事計画委員会メンバーを中心に、定期的な外食、ショッピング、観光、ドライブなど外出の機会を多く設け、心身のリフレッシュを図る。
  - ・ 毎月の誕生会担当を決め、月ごとに趣向を凝らした誕生会を実施し、皆で楽しみながら、誕生者を祝う。
  - ・ 地域行事の参加や地域ボランティアの来訪を歓迎し、地域住民と入所者との交流を支援する。
  - ・ 外部インストラクターによる運動を実施し、心身の健康維持・向上を目指すと共に、職員もそのやり方を学び実施できるようになる。
  - ・ カフェ Zin や楽笑カフェ（認知症カフェ）を定期的利用する事により、生き生きとした楽しい時間を過ごしてもらおうと共に、入所者と社会との繋がりを支援する。
- ⑦ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- ・ 入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことを支援する。
  - ・ 各ユニットが、明るく家庭的な雰囲気有し、入居者がそれぞれの役割（食事の盛り付けや、洗濯物たたみ等）を持って生活を営むことができるよう配慮する。
  - ・ 「愛ある居心地の良い家庭」を目標に、一人ひとりの状況に寄り添った個別ケアや個々のニーズに対応した、きめ細やかな対応を行う。
  - ・ 多彩な行事や介護職員によるハンドマッサージ等を実施していく事で、日々楽しみある生活を送れるよう支援を行う。

- ・ 運営推進会議を2カ月に1回開催し、入居者家族、地域包括支援センター職員、地域の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることで、地域に開かれた事業所を目指し、サービスの質の確保を図る。

#### ⑧ 短期入所生活介護

- ・ 日曜、祭日の送迎体制等を整え利用者や家族の要望に応える。
- ・ 新規利用者については、関わりやコミュニケーションを密にとることにより不安や困りごとの解消に努め、定期利用に繋がるよう施設に馴染んでいただく。
- ・ 緊急利用に対して、柔軟に対応し可能な限り受け入れを行い、感染症にも気を付ける。

#### ⑨ 人材育成・その他

- ・ 新人職員には1年間の育成プログラムを作成し、定期的に面談・評価を行い、中堅リーダーと介護主任がバイザーとなって技術・知識の教育や、心のケアを行っていく。
- ・ 中堅リーダーは法人のスタッフとしての自覚を持ち、各種マニュアルに基づいた責任ある業務の遂行を行い、介護技術の向上と、そのスキルを他職員へ指導していく。
- ・ 全職員対象に「4月：認知症、5月：介護保険、6月：医療、7月：薬、8月：食事と嚥下、9月：血液検査、10月：記録の書き方」が学べるプログラムを作成し、4月より研修と試験を行っていく事で、基礎的な知識の定着と活用ができるよう行っていく。
- ・ 担当介護職員は、家族会行事や家族が面会に来られた際、積極的に家族と交流し信頼関係を築く。また入所者・家族から意見や要望を伺いながら一層の個別サービスの向上に努める。家族との意見交換の内容、要望等の記録は、介護日誌・ケース記録に5W1Hで記録を行う。
- ・ 毎月家族に対し、入所者の写真入り手紙を郵送し、生活の様子を定期的に伝える。

## 2、入所者の日課

7：00	起床、洗面、着替え等	14：00	ラジオ体操第二
7：45	朝食		入浴
8：50	ラジオ体操第一	15：00	喫茶、おやつ
9：30	入浴	18：00	夕食
10：00	喫茶、レクリエーション	19：00	着替え、余暇時間
12：00	昼食	20：30	消灯

\* 火・木曜日・・・療育音楽

\* 第2・4水曜日・・・訪問美容

- \* 第3月曜日・・・カフェZ i n (従来型特養・ショートステイ)
- \* 第3金曜日・・・カフェZ i n (ユニット型特養)
- \* 第3木曜日・・・誕生会
- \* 5月・・・・・・・・健康診断

### 3、行事計画

#### ① 施設行事

- 4月 お花見会(家族会行事)、グリーンエコー散策(神河町)、お花見ドライブ(姫路城周辺)
- 5月 芝桜見学(夢前町)、蒜山高原外出(岡山県)
- 6月 合同慰霊祭、姫路バラ園外出(豊富町)
- 7月 そうめんの里外出(たつの市)
- 8月 花火大会(施設第1駐車場)、サーティーワン外出(加西市)、もちむぎの館カフェ(福崎町)
- 9月 敬老会(家族会行事)、コスモドライブ(施設近隣)、お好み焼き外食(豊富町)
- 10月 ネバーランド祭り(家族会行事) ※ボランティア依頼行事  
もちむぎの館カフェ・辻川山公園(福崎町)
- 11月 紅葉ドライブ(施設近隣)、野里街道散策(野里)
- 12月 クリスマス会(家族会行事)、クリスマスケーキ作り、入所者忘年会
- 1月 正月遊び、とんど(瑞岡地区)、お汁粉作り
- 2月 節分行事、クレープ作り
- 3月 観梅ドライブ(施設周辺)、和菓子作り

#### ② 地域行事・ボランティア予定

- 5月 船津小学校運動会見学
- 7月 賢明女子学院生徒来所による奉仕作業  
船津小学校生徒来所による合同七夕会
- 9月 神南中学校運動会見学
- 10月 仁色地区、上野地区、西山田地区の屋台来所  
船津小学校校内音楽会見学  
神南中学校文化発表会見学
- 12月 賢明女子学院生徒による奉仕
- 1月 瑞岡地区 とんど見学